

あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより 平成29年度第1号



あさなえJネットマスコットキャラクター
「つながりん」

「あさなえJネット」新たなスタート！

昨年度から、浅江中学校コミュニティ・スクールの名称を「あさなえJネット」と改め（「J」の文字は、中学校Junior High Schoolの頭文字です）、今年度も地域・家庭と連携強化を図っていき、「地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと思いますので、お力添えをよろしくお願いいたします。

本校は、平成21年度から2年間、文部科学省より「コミュニティ・スクール調査研究校」の指定を受け、23年度から正式にコミュニティ・スクールとして事業の展開をしています。コミュニティ・スクールは、学校運営協議会制度とも呼ばれ、保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画することを目的に導入されました。

あさなえJネット メインテーマ

『地域と家庭、学校が知恵を出し合い、未来を担う人材を育成する』

第1回学校運営協議会が開催されました！

4月12日（水）今年度第1回の学校運営協議会が開催されました。委員の方々への委嘱が行われた後、会長・副会長が選出され、その後、以下のような内容について、活発な協議が行われました。今年度から新たに昨年度卒業生の河中拓登君と岡崎愛さん（右下の写真）も企画推進委員として参加し、「今年度は地域住民という立場で浅江中に恩返しをしたい」と抱負を述べ、会議でも建設的な意見を出してくれました。

<主な協議内容>

- 平成29年度学校経営方針について ※承認を受けました
- 各プロジェクト部会の取組内容について
「心の教育部会」「学力向上部会」「体力づくり部会」
※今年度設定した各部会の重点取組事項は次号で紹介します。



あさなえJネットの特色は三層構造

あさなえJネットは、プロジェクト部会として、まず3部会（心の教育部会、学力向上部会、体力づくり部会）ごとに活動目的、計画、方法などを協議します。その結果を、企画推進委員会で検討します。さらに、学校運営協議会にて承認を受けます。

プロジェクト部会・企画推進委員会は、昨年度から生徒会、今年度からPTAの参画による取組となり、生徒や保護者の意見を反映し、更なる充実を図っていきます。

